

省エネ技術の導入加速化対策

【令和4年度補正予算額（所要額） 7,999百万円】

＜対策のポイント＞

エネルギー価格が高騰する中、食料安全保障の強化に向けた構造転換を進めるため、施設園芸や畜産・酪農経営体によるヒートポンプ等の導入を支援するほか、水産業における広域浜プラン等に基づく省エネ機器等の導入を支援します。

＜政策目標＞

農林水産分野におけるCO2排出量の削減（1,659万t-CO2〔2013年〕→1,484万t-CO2〔2030年まで〕）等

＜事業の内容＞

1. 産地生産基盤パワーアップ事業

施設園芸エネルギー転換枠（優先枠）2,000百万円
施設園芸産地において、燃油依存の経営から脱却し省エネ化を図るために必要なヒートポンプ等の省エネ機器や循環扇等の内部設備のリース導入等を支援します。

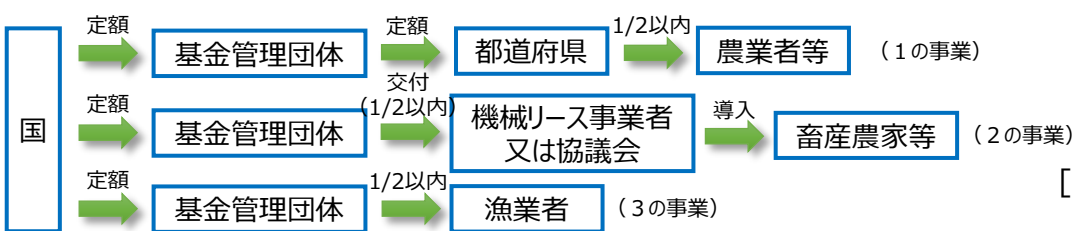
2. 畜産クラスター事業

省エネ優先枠（優先枠）4,000百万円
畜産・酪農経営において、電気使用量等の削減に取り組む畜産クラスター協議会を優先採択し、省エネ機器の導入を支援します。

3. 水産業競争力強化緊急事業のうち

競争力強化型機器等導入緊急対策事業 1,999百万円
生産性の向上、省力・省コスト化に資する漁業用機器等の導入を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

施設園芸

園芸用ヒートポンプ

循環扇

エネルギー効率の高いヒートポンプと燃油暖房機のハイブリッド運転等により、省エネ型施設に転換

畜産・酪農

ヒートポンプ・バルククーラー

省エネ型換気装置

生乳の廃熱を活用したヒートポンプシステムや省エネ型換気装置等省エネ機器の導入を促進

水産

省エネ型エンジン

LED集魚灯

省エネ型エンジン等の導入を支援することにより、持続可能な収益性の高い操業体制に転換

【お問い合わせ先】（1の事業）農産局園芸作物課（03-3593-6496）
（2の事業）畜産局企画課（03-3501-1083）
（3の事業）水産庁企画課（03-6744-2341）